

問1	北海道にある世界自然遺産の知床半島では、貴重な植生を観光客が踏みつけないよう、地面から約二メートルの高さに「高架木道」が整備されています。このように、地域の自然環境を損なうことなく、その魅力を学びながら観光振興と環境保全を両立させる取り組みを何といいますか。 （2019年 岡山県公立入試 類似）			
	1. バリアフリー	2. フェアトレード	3. グリーンツーリズム	4. エコツーリズム
問2	統計資料において、農業産出額が2,400億円を超え、製造品出荷額等も約7.8兆円と非常に高い水準にありながら、発電形式別の発電電力量では火力発電（約1.6億kWh）に対し、水力発電（約40.6億kWh）の割合が極めて高いという特徴を持つ県はどこですか。 （2024年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 東京都	2. 愛知県	3. 静岡県	4. 群馬県
問3	江戸時代の経済の仕組みにおいて、諸藩が大坂などの蔵屋敷に運び込んだ年貢米や特産物の売却や、代金の管理を担った有力な商人を何と呼びますか。 （2024年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 札差	2. 問屋・仲買	3. 蔵元・掛屋	4. 株仲間
問4	1868年の鳥羽・伏見の戦いに始まった戊辰戦争は、翌1869年に北海道南端の渡島半島に位置する港町で、旧幕府軍が新政府軍に降伏したことにより終結しました。この最後の一戦を何と呼びますか。 （2019年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 下関戦争	2. 箱館戦争	3. 西南戦争	4. 第一次長州征伐
問5	弥生時代の集落において、収穫した稲を保存するために造られた「高床倉庫」について、床を高く設計した主な目的として最も適切な説明を選びなさい。 （2021年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 夏の暑さをしのぐために、地面に深い穴を掘って室内の温度を一定に保つため。	2. 敵からの攻撃をいち早く発見するために、建物全体を物見櫓（ものみやぐら）として活用するため。	3. 洪水による浸水を防ぐために、海岸沿いの低湿地に集落の全ての建物を配置する必要があったため。	4. 床下の通気性を高めて湿気を防ぐとともに、ネズミなどの害虫が侵入するのを防ぐため。
問6	日露戦争の講和会議において、日本側が日清戦争の時とは異なり獲得することができず、当時の国民が激しく反発する最大の要因となったものは何か、次の中から選びなさい。 （2024年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 領土の割譲	2. 韓国に対する指導監督権	3. 賠償金	4. 南満州の鉄道利権
問7	横浜港に係留されている「氷川丸」の歴史をたどると、1949年に外国航路へ復帰し、高度経済成長期にあたる1960年まで運航が続けられていました。この氷川丸が定期運航を終了した1960年当時の日本経済の状況として、最も適切な説明はどれですか。 （2015年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 重化学工業を中心とした技術革新により、高い経済成長を維持していた。	2. バブル経済の影響で、土地や株式の価格が異常に値上がりしていた。	3. 第1次石油危機の発生により、戦後初めて経済成長率がマイナスとなった。	4. 特需景気によって繊維製品の輸出が急増し、戦前を上回る復興を遂げた。
問8	1881年に板垣退助を党首として結成され、国会の開設などを求める自由民権運動の中心的役割を担った、日本で最初の本格的な政党を選びなさい。 （2016年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 立憲改進黨	2. 自由党	3. 日本社会党	4. 立憲政友会
問9	本初子午線をまたいで西経80度の経線から東経20度の経線まで、赤道に沿って東向きに移動するときの経度差を求める計算式として正しいものはどれですか。 （2018年 岡山県公立入試 類似）			
	1. $80 + 20$	2. $360 - (80 + 20)$	3. $180 - (80 + 20)$	4. $80 - 20$
問10	中央アジアなどの乾燥した草原地帯で見られる、定住せずに水や牧草を求めて季節ごとに移動しながら、羊や馬などの家畜を飼育する牧畜の形態を何といいますか。 （2015年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 游牧	2. 酪農	3. 放牧	4. 移牧
問11	地球環境問題に関する世論調査において、多くの人々が地球温暖化を深刻な問題として捉えています。この温暖化を促進させる要因の一つである「二酸化炭素」が、産業革命以降に急激に増加した主な背景として最も適切な説明はどれか。 （2015年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 冷蔵庫やエアコンの冷媒として特定の気体が多用されたため	2. 工場や自動車から排出されるガスが雲の中で酸性の雨に変化したため	3. 石炭や石油などの化石燃料を大量に消費するようになったため	4. 高度経済成長期に深刻な公害病を引き起こす有害物質が流出したため
問12	1912年から1940年までの時期に日本で起こった出来事として、「当てはまらないもの」はどれですか。当時の国内情勢や国際関係、および戦後の改革の内容をふまえて選んでください。 （2022年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 海軍の主力艦の保有量を制限するために、ワシントン会議やロンドン海軍軍縮会議に参加した	2. 連合国軍最高司令官総司令部の指令にもとづき、経済の民主化を目的とした財閥解体が行われた	3. 陸軍の青年将校たちが首相官邸などを襲撃し、政党政治が衰退するきっかけとなった二・二六事件が起こった	4. 憲政の常道が確立される中で普通選挙法が制定されたが、同時に治安維持法も制定された
問13	現代の日本において「バリアフリー」の考え方が重視され、公共交通機関や公共施設での導入が進められている背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。 （2018年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 製品や建物の設計段階から、年齢や能力にかかわらず全ての人が利用可能な状態に統一するため。	2. 障害を持つ人が施設ではなく地域社会で普通に生活を送るべきであるという理念を普及させるため。	3. 高齢者や障害者が社会活動に参加する際の障壁を取り除き、誰もが共に暮らせる共生社会を実現するため。	4. 公共施設のバリアフリー化を義務付けることで、建設業界の活性化と景気対策を図るため。
問14	日本において、司法に対する国民の理解を深め、市民の持つ健全な社会常識を裁判の内容に反映させることを目的として導入された、市民が裁判官と共に審理を行う制度を何といいますか。 （2022年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 陪審制	2. 三審制	3. 検察審査会	4. 裁判員制度

答え合わせ・解説

問1	答え 4 エコツーリズム	知床半島は2005年に世界自然遺産に登録されました。エコツーリズムは、地域の自然や文化を壊すことなく、観光客にその価値を伝えることで、環境保護と地域経済の活性化を並立させる持続可能な仕組みです。高架木道の設置は、野生動物（ヒグマなど）との接触を避けつつ、植物へのダメージを最小限に抑えるための具体的な手段の一つです。
問2	答え 4 群馬県	この県は関東地方北部に位置し、全国有数の農業産出額を誇ると同時に、北関東工業地域の一角として輸送用機械などの製造業も盛んです。最大の特徴はエネルギー構造にあり、利根川の上流部にあたる豊富な水資源と山地の急峻な地形を活かした水力発電が、火力発電を大幅に上回る規模で行われています。
問3	答え 3 蔵元・掛屋	蔵屋敷の実務は専門の商人に委託されていました。商品の管理や売却を担う「蔵元」や、現金の出納や送金を担う「掛屋」は、諸藩の財政運営において不可欠な存在となり、武士に対しても強い経済的影響力を持つようになりました。
問4	答え 2 箱館戦争	戊辰戦争は、京都の鳥羽・伏見の戦いから始まり、江戸城の無血開城、東北での転戦を経て、最終的に北海道の函館（当時は箱館）へと戦いの舞台が移りました。この函館での戦いを箱館戦争と呼び、これにより明治新政府による国内統一が完成しました。
問5	答え 4 床下の通気性を高めて湿気を防ぐとともに、ネズミなどの害虫が侵入するのを防ぐため。	稲作が本格化した弥生時代には、収穫物を長期間保存する技術が不可欠となりました。高床倉庫は、床を高くすることで風通しを良くして湿気による稲の腐敗を防ぎ、さらに柱の上の部分に「ねずみ返し」と呼ばれる板を取り付けることで、食料を食い荒らすネズミの侵入を防ぐ工夫が施されていました。
問6	答え 3 賠償金	日清戦争後の下関条約では、当時の国家予算の数倍にあたる多額の賠償金を得ることができましたが、日露戦争を終結させたポーツマス条約では、ロシアから賠償金を得ることができませんでした。日本は17億円を超える膨大な戦費を投じ、国民は増税や献金に耐えて戦争を支えていたため、金銭的な補償が全く得られなかったことは国民に大きな失望を与えました。これが講和条約に対する激しい反対運動へとつながりました。
問7	答え 1 重化学工業を中心とした技術革新により、高い経済成長を維持していた。	1960年（昭和35年）は高度経済成長期の初期から中期にあたります。この時代は、民間企業による積極的な設備投資や海外からの技術導入が行われ、重化学工業を中心に年平均10%を超える高い経済成長率を維持していました。石油危機による成長の鈍化は1973年以降の出来事であり、バブル経済は1980年代後半のことです。
問8	答え 2 自由党	明治政府が10年後の国会開設を約束した「国会開設の勅諭」が出された1881年、板垣退助はフランス流の自由主義を理念に掲げるこの政党を結成しました。地方の地主や農民層を主な支持基盤とし、主権在民に基づく急進的な民主主義を訴えた、日本の政党政治の先駆けといえる存在です。
問9	答え 1 80 + 20	経度が「西経」と「東経」に分かれている2地点間の経度差を求める際、その間に本初子午線（0度）を含む場合は、それぞれの数値を合計することで経度差を算出します。この場合、西経側に80度、東経側に20度離れているため、80+20という計算により、経度差が100度であることが導き出されます。
問10	答え 1 遊牧	乾燥帯の中でも降水量が極めて少ない地域では、一箇所に留まると家畜の餌となる牧草がすぐに尽きてしまいます。そのため、水場や新しい草地を求めて広範囲を移動する生活様式が発達しました。似た用語に「放牧」がありますが、これは家畜を野外で飼育すること全般を指し、必ずしも居住地ごとの移動を伴うわけではありません。
問11	答え 3 石炭や石油などの化石燃料を大量に消費するようになったため	産業革命以降、人類はエネルギー源として石炭や石油などの化石燃料を大量に燃焼させるようになりました。これにより、燃料に含まれていた炭素が二酸化炭素として大気中に放出され、温室効果が強まったことが温暖化の主要な原因です。なお、冷媒としてのガス（フロン）はオゾン層破壊の、酸性の雨（酸性雨）は硫酸酸化物などの排出が主な原因であり、これらは温暖化の直接的なメカニズムとは区別して理解する必要があります。
問12	答え 2 連合国軍最高司令官総司令部の指令にもとづき、経済の民主化を目的とした財閥解体が行われた	財閥解体は、1945年の第二次世界大戦終結後、連合国軍の占領下で行われた民主化政策の一つです。1912年から1940年までの期間には、ワシントン会議（1921年～）や普通選挙法の制定（1925年）、二・二六事件（1936年）などが起こっていますが、GHQによる改革はこの期間より後の出来事です。
問13	答え 3 高齢者や障害者が社会活動に参加する際の障壁を取り除き、誰もが共に暮らせる共生社会を実現するため。	少子高齢化が進行する中で、身体的制約がある人々も一人の市民として自立し、社会のあらゆる活動に参加できる環境を整えることが求められています。物理的な段差の解消だけでなく、制度や心の壁を取り除くことで、多様な人々が支え合う社会を目指すことがバリアフリー推進の大きな目的です。
問14	答え 4 裁判員制度	司法の国民的基盤を強化するために2009年から開始された制度です。一般の市民が刑事裁判に参加し、裁判官と一緒に有罪・無罪の判断や、有罪の場合の刑罰の内容（量刑）を決定します。これにより、司法が国民にとってより身近で信頼されるものになることが期待されています。